

この街に とのむら健一さん

いってくれてよかった!

さるびあ図書館存続のために市議会で大活躍してくれました。町田市政を知り尽くしているとのむらさんが市議会に必要です。私も全力で応援します。

中町 木原信義さん

よくお店に立ち寄って気軽に声をかけてくれます。設備が壊れた時など、商店街の要望を市にとどける時には力になってもらいました。古いけれど味わいのある“仲見世”をこれからも応援してください。



仲見世商店街

町田仲見世商店街 市川豆腐店 石井道子さん

本町田小学校廃校阻止のため奮闘いただいています。「統廃合の目的は教育環境の改善」と確認した上で、少人数学級の有効性を議論しない教育委員会の矛盾を追及した論戦は、迫力がありました。引き続き市議会で活躍してください。

本町田 鈴木敏之（仮名）さん

自然豊かな芹ヶ谷公園と、34年の歴史をもつ国際版画美術館は、毎年、市内外の方がたくさん訪れる町田市民の宝です。とのむら健一さんは、この魅力を市議会で発信し、市民とともに守るためにがんばってくれています。

原町田4丁目 岩崎俊男さん

古くなったお風呂を自費で交換しなければと思っていたところ、公社の負担でできるようになり助かりました。高齢になっても住み続けられるよう、家賃の引き下げやエレベーターの設置を願っています。

公社町田木曾住宅八号棟 神倉俊雄さん

豪雨による境川の治水対策について、周辺住民といっしょに市と交渉し、議会でも取り上げていただきました。



安全柵が設置されたJR町田駅ホーム

また、要望していた小田急・JR町田駅ホームの安全柵についても順次整備が行われています。

公社森野住宅 山口末男さん

やさしさと強く生きることを教えてくれたふるさと秋田

秋田、奥羽山脈のマタギの里、阿仁町で私は生まれました。山で遊び、冬支度のために父とまき割をし、大雪が降ったら雪下ろしはお手のものでした。

父が職場を解雇されたとき、父のたたかう姿と仲間や地域の人たちの友情に熱くなりました。母は勤めていた養老院で、戦後の恩赦で釈放された高齢の方たちに分け隔てなく接していました。

やさしさと強く生きることを教えてくれたのが、ふるさと秋田です。



2005年12月、秋田の実家に降ったドカ雪



マタギの里の名山、森吉山(1,454m)



小田急町田駅前立つとのむら健一市議(21年12月)

今日も私は駅に立ち
通るすべての人に声をかけかける

市議会議員

とのむら健一

32年前、初めて市議会議員選挙に挑戦したとき、私は、始発電車に乗る人たちから挨拶をするために町田駅に立ちました。

「寒いけれど、がんばりなさい」と、いつも私を励ましてくれた白髪のおばあさんが

いました。感謝の気持ちを忘れず、週に1度、2度、選挙が続くうちに気が付くと毎日のように駅に立っていました。

竹内まりやの曲『駅』のように、早朝の町田駅にも数々の人間ドラマがありました。リーマンショックのころ、町田駅はホームレスであふれていました。大晦日に駅で瀕死の状態になっていたおじいさんを、私は救急車で病院に同行しました。命が助かりました。大手自動車メーカーを解雇された労働者が、一文無しになって助けを求めてきました。そこに市役所がある。私が動かなければ…

たくさんのことを学んだ『駅』。今日も私は駅に立ち、通るすべての人に「おはようございます」と声をかけます。



日本共産党

プロフィール

●1954年秋田県阿仁町生まれ。和光大学人文学部芸術学科卒。●1990年に市議会議員初当選（現在8期目）。党市議団団長。市議会元副議長、文教社会常任委員、都市計画審議会委員など。市議会定例会一般質問、通算119回、町田市議会トップ!。●家族は妻と1女1男。公社町田木曾住宅在住。●趣味は料理、絵画、オートバイの旅。●好きな歌手はJUJU、AI、CHEMISTRY。

とのむら健一の活動地域

公社木曾住宅、町田木曾住宅、森野住宅、高ヶ坂住宅、原町田、旭町、中町、森野(4丁目を除く)、高ヶ坂、木曾町、木曾東4丁目、本町田(藤の台団地、千代ヶ丘住宅のぞく鎌倉街道の西側、日東団地、みどりヶ丘・蛸が丘・小田急・東急住宅など)、南大谷(南大谷都営をのぞく自動車教習所から南側)。

新しい町田

2022年1・2月 号外 日本共産党町田地区委員会の見解を紹介します。発行●新しい町田社 〒194-0022 町田市森野3-7-46

おはよう
ございます

これからも
みなさんの声を聞き
生かします

町田駅で連日早朝あいさつ

町田市議会議員(8期)
市議会元副議長

とのむら健一です

32年間の議員活動の原点は、早朝の町田駅です。困っている市民の相談にのり、市民のみなさんと力を合わせて、願い実現にとりくんできました。

コロナ禍は、市民のいのちと暮らしを守り、市民の声が生きる市政が必要であることを、いっそう浮き彫りにしました。決意新たにがんばります。



私のふるさと北秋田市を流れる阿仁川

ご意見・ご要望は042-723-6312
メール machida.jcp@seagreen.ocn.ne.jp

とのむら健一 検索 連日ブログ【早朝町田駅の人間ドラマ】更新中

日本共産党

市民目線で市政のまちがい正す

とのむら健一



本会議場で質問する
とのむら健一市議

「税の取り立てがひどすぎる。今日からどうやって生活したらいいのか」—市民税や国保税を納められず、給料や年金を差し押さえられた人が毎日のように私のところへ相談にきました。ある飲食店では、“ガサ入れ”が行われ、お客さんがいる前で売上金を強制徴収されました。ある労働者からは、人間として失格者のように言う職員の対応に心が折れたと告発がある中、私は窓口での交渉に立ち会い、市民の苦しみを議会で訴えました。

“赤紙”での税金取り立てをやめさせる



滞納者に納税を催告していた封筒

町田市は、税の滞納者に対して特別催告の通知を真っ赤な封筒に入れて送りつけていました。徴税職員は、市民が恐怖に感じていたこの封筒を“赤紙”と呼んでいたため、私は、憲法が定める人権擁護の立場からその呼称と使用の撤回を議会で求めました。

多摩26市から封筒を取り寄せて

その際、多摩26市から封筒を取り寄せ調査。繰り返しの議会での追及によって、「赤紙」（赤色封筒）の使用をやめさせることができました。

大学で学んだ芸術への熱い心で

図書館・博物館・版画美術館 市民の宝を守り育てたい

文学館や博物館、鶴川図書館、さるびあ図書館の廃止や国際版画美術館を壊す計画に対し、町内会を中心に広範な市民が立ち上がり、公共施設存続を求める請願が、3万人を超える署名とともに市議会に提出されました。

私は、地域の市立図書館の役割、博物館や国際版画美術館の魅力を語りながら、存続を強く求めました。子どものころ近くの畑で縄文土器や石器を採集したこと。大学で学んだ美術の歴史や油絵を描いたことが今生きています。請願の多くが採択されました。私は、市民の声と議会の意思に誠実に応える市政を求めてきました。



大学の卒業制作「晩秋の稲荷坑」
(油絵、F80号、1978年)
一わが故郷の廃墟となった秋田県阿仁鉱山



芹ヶ谷公園にある
市立国際版画美術館



山口文象設計の
市立博物館

建築家の、人間への愛

町田市立博物館—町田市の弥生文化（人間生活）の源である土器を素焼きの屋根瓦に、石器を石の壁に象徴させ、建物を遺跡の山懐に美しく沈みこませたそれは、「建築家山口文象の人間への愛」の無言の表現です。取り壊してはなりません。建築界からも高い評価を得ており、コンサート等色々な使い方も期待されます。

深い理解者・闘士である殿村氏が、博物館はじめ文化財存続のため、市議会でたたかってくくださることを心からお願いし、信じるものです。

山口勝敏（音楽家・建築家山口文象長男）

市民の声が市政動かすを信条に、 さらにがんばります とのむら健一

- 新型コロナ対策—ワクチン3回目の接種を迅速に。PCR検査の拡充。市民病院と保健所の体制を拡充します。
- 国民健康保険税や都営・公社住宅家賃の値下げ、18歳まで医療費無料化で暮らしを守ります。
- 中学校全員給食の充実、学校給食費を無償化します。
- 博物館を守り、“縄文のまち”を展開します。
- 補聴器購入補助、年金で入れる特養ホームを実現します。
- パートナーシップ制度実現。ジェンダー平等のまちを。
- 個店を支援し、魅力ある商店街をつくります。

憲法を守り生かす政治を求め、つらめきます



都議会議員 池川友一
私もとのむらさんと
力をあわせて
がんばります。

32年間子どもたちのためにがんばってきました

はじまります! 中学校の全員給食

私は、雨漏りやボロボロの机・いすが使われている学校現場を視察し、教育環境改善に25年前から取り組んできました。去年は町田1中学校舎が建て替えられました。

中学校全員給食も、市民のみなさんと運動し、早期実現を議会で求め続ける中、町田1中と町田2中は、2025年1学期から開始されます。



止めなければ! 学校統廃合

町田木曾から小中学校が一つもなくなる! 本町田小学区は路線バス2回乗り換えも!

子どもにとっても地域社会にとっても、避難所としても大切な学校を、3分の1も減らす市の統廃合計画。



町田木曾地域に唯一ある本町田小学校

中止・見直しを求め、
全力でたたかいます。

このご近所では、

